

# 【総務省／NICT】 量子暗号通信実用化に向けた 政策と技術展望

講師

総務省 国際戦略局 技術政策課 研究推進室  
課長補佐 矢野 雄一郎 氏  
(国研)情報通信研究機構 未来 ICT 研究所  
量子 ICT 研究室 室長 加藤 豪 氏

日 時 2026 年 2 月 1 8 日 (水) 午前 1 0 時～1 2 時  
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)  
会 場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

## I. 未来を拓く量子技術:総務省が推進する量子通信の最前線

矢野 雄一郎 氏【10:00～10:40】

本講演では、量子技術がもたらす未来の変革について述べ、総務省が推進する量子通信技術とその価値を解説します。量子分野における政府戦略や研究開発の枠組みにも触れ、総務省における量子通信の研究開発への取り組みをご紹介します。また、量子暗号通信の社会実装についても言及し、国際動向やユースケース、さらには広域化・高度化に向けた取り組みも示します。

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 量子技術の基礎と総務省の役割   | 4. 量子技術の社会実装とユースケース |
| 2. 量子技術がもたらす未来と政府戦略 | 5. 国際的な取り組みと今後の展望   |
| 3. 研究開発と量子セキュリティ拠点  | 6. 質疑応答／名刺交換        |

## II. ポスト量子時代における量子暗号の価値と可能性

加藤 豪 氏【10:50～12:00】

量子計算機の実現によって危殆化が懸念される既存の暗号システムを代替する手段の一つとして期待される量子暗号について、その安全性の根拠を直観的に解説するとともに、量子暗号がもたらす具体的な価値や必要性を概観します。さらに、社会実装に向けた現在の技術状況や直面する課題を俯瞰し、今後の技術進展に関する長期的な展望を探ります。

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 量子暗号の安全性の由来       | 4. 量子暗号の今後の技術発展の<br>長期的な展望 |
| 2. 量子暗号装置の実現状況       |                            |
| 3. 量子暗号技術の現在の問題点と可能性 | 5. 質疑応答／名刺交換               |

### PROFILE 矢野 雄一郎(やの ゆういちろう)氏

2015 年に首都大学東京(現 東京都立大学)にて博士(工学)を取得。日本学術振興会特別研究員を経たのちに、2016 年から情報通信研究機構(NICT) 時空標準研究室で小型原子時計、セシウム原子泉一次周波数標準器、分散時刻同期アルゴリズム、時系生成アルゴリズム、準天頂衛星みちびきを利用した高精度時刻技術、有無線通信での高精度時刻同期、日本標準時の高精度時刻配信の研究開発に従事する。2025 年に総務省 国際戦略局 技術政策課 研究推進室に移り、量子暗号通信や量子インターネットの研究開発推進を務める。

### PROFILE 加藤 豪(かとう ごう)氏

2004 年 東京大学大学院理学系研究科にて博士(理学)を取得。以後、NTT コミュニケーション科学基礎研究所において量子情報理論の研究に従事。2022 年に情報通信研究機構(NICT)へ移り、2023 年より量子 ICT 研究室 室長を務める。量子暗号の安全性証明をはじめ、量子暗号を理論的に支える研究を行っている。

●受講料	各受講方法 1名につき 27,500円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法	二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。 お申込み後、3 営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください) ※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。  
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について  
<1>Zoom にてライブ配信致します。  
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について  
<1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。  
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL を送り致します。  
<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間に視聴頂けます。

2月18日(水)		「量子暗号通信の政策と技術展望」		申込日 月 日	
貴社名					
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)					

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ氏名			所属部署・役職		
TEL	( )	—	FAX	( )	—
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)					

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ氏名			所属部署・役職		
TEL	( )	—	FAX	( )	—
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				


※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

☐ セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。  
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。  
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。  
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓



■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金  
■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所  
お申込み受付 FAX 03-5532-8851  
〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階  
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp  
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。26084-I